

## ふれあいピック球技大会新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について

### 【事前の対応】

- ① 以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせをすること（大会当日に書面で確認を行う）
  - ・体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② マスクの持参を含む咳エチケットの徹底（受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること）
- ③ こまめな手洗い、またはアルコール等による手指消毒を実施すること
- ④ 他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑤ 会場内では大きな声で会話、応援、指導等をしないこと
- ⑥ 会場内における飲食は必要最低限にとどめ、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- ⑦ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑧ 事業終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、埼玉県障害者スポーツ協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ⑨ 過敏症等によりマスクの着用が困難な場合や、平熱が37℃を超える方等は、事前に埼玉県障害者スポーツ協会に相談ください。
- ⑩ 今大会は原則無観客試合とするが、引率・保護者がいる場合は、チーム代表者は引率・保護者を取りまとめの上【別紙2-2】に予め名前を記入しておくこと。  
※1 チーム30名までとし、【別紙2-2】に記載のないものは、入場できないこととする。
- ⑪ 新型コロナウイルス感染症拡大状況により、やむを得ず中止・延期、実施方法等に変更が生じる場合があることを予めご了承ください。

裏面に続く

## ふれあいピック球技大会新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について

### 【大会当日の対応】

- ① 大会参加にあたって、選手・役員は【別紙1-1】を記入の上、チーム代表者に提出すること
- ② チーム代表者は選手役員から提出された【別紙1-1】の取りまとめ確認の上、【別紙2-1】を検温場所に提出すること。また引率・保護者がいる場合は、【別紙2-2】を併せて提出すること
- ③ 引率・保護者は【別紙1-2】を記入の上、大会時に検温場所に提出すること
- ④ 会場到着後、検温場所に行き選手・役員の手指消毒及び検温を必ず行ってから控場所等に向かうこと
- ⑤ マスクの持参を含む咳エチケットの徹底（会場への入場、受付時や着替え時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること）
- ⑥ 他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑦ ベンチや控場所に戻るときや、飲食を行う前などにこまめな手洗い、またはアルコール等による手指消毒を実施すること
- ⑧ 会場内では大きな声で会話、応援、指導等をしないこと
  - ・コーチは試合中もマスクを着用し、大きな声での指導等をしないこと
  - ・コート・ピッチ等上の選手はマスクを外してもよいが、それ以外の選手はマスクを着用すること
  - ・応援は拍手等声を出さない範囲で行うこと
- ⑨ 競技中以外での身体的接触を控えるために、「握手」、「ハイタッチ」、「肩を組んでの円陣」等の行為は行わないこと
- ⑩ 競技開始前後の挨拶はお互いのベンチの前から行うこと
- ⑪ 試合中選手・役員が座るベンチについては、座る場所を予め決定し、極力自分の場所以外に座らないこと
- ⑫ 監督・コーチが審判に質問等を行う際は、できるだけ2mの間隔を確保し、会話を行うこと
- ⑬ 大会中備品を共用して使用するため、試合前には手洗い・手指消毒を必ず行い、試合中に顔をできるだけ触らないこと
- ⑭ 試合にて使用した備品(ボール等)は、試合終了ごとに消毒をすること
- ⑮ 試合終了ごとにベンチ内の机や椅子等は、使用したチームが必ず消毒すること
- ⑯ 会場内における飲食は必要最低限にとどめ、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- ⑰ 大会中に出たごみは、各自で持ち帰ること
- ⑱ その他に試合会場で定められた使用方法を遵守すること